

キャラクター名
OO-9(ダブルオーナイン)

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス サラマンダー		ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	UGNエージェント
オプション			年齢	15~25?	性別	男
覚醒	素体	衝動	嫌悪		初期侵食率	31%
出自	犯罪者の子	経験	汚れ仕事		邂逅	腐れ縁

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	36
肉体	3	1	0		3	7	行動値	6
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	6
精神	1	0	0		1	2	戦闘移動	11
社会	2	0	0			2	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	3		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	2
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
思い出の一品(首の刻印)					
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費	
実験体(ロストナンバー)	P	N			
時の歯車/クロノス(シナリオ)	P 尽力	N 不快感			
父親	P 懐旧	N 無関心			
大波 カルノ	P 幸福感	N 無関心			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	6	残り財産P:	4		

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
CR:モルフェウス	2	2	Xジャー	至近	自身	自動		
効果: C値-LV。								
インフィニティエポソ	5	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果: 白兵武器作成(射程:至近、攻撃力+[LV+7]、ガード値3)								
ギガティックモード	1	3	Xジャー	武器	範囲(選択)	対決		
効果: 対象:範囲(選択)に変更。判定後武器破壊。								
咎人の剣	3	4	Xジャー			対決	リミット	
効果: 攻撃力+[LV×5]。インフィニティエポソで作成した武器前提。								
クリスタライズ	3	4	Xジャー			対決	100↑	
効果: 攻撃力+[LV×3]、装甲無視。								
フレームタン	1	2	Xジャー	視界		対決		
効果: 射程を視界に変更。攻撃力-[5-LV]								
憎悪の炎	1	2	Xジャー			対決		
効果: 対象にHPダメージで憎悪付与。憎悪対象は自身。								
クロスバースト	3	4	Xジャー			対決	80↑	
効果: 攻撃力+[LV×4]。判定ダイス-2個。								
急速分解	★							
効果:								
熱感知知覚	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

源支部支部長である久慈悠暁、狂ったお茶会《ドーマウス》の過去の姿。
 戦闘スタイルを今のものに変える前の、前衛だった頃。
 白兵攻撃が主で、敵味方関係なく手当たり次第に攻撃するので単独任務が多い。
 過去の実験、実践のときに色んな壊し方を学んでいるせいでもかなり残酷な殺し方をすることも。それがおかしいことだと最近ようやくわかり始めてきた。

とはいえ上層部からの命令で不穏分子の処分や拷問等汚れ仕事をするのは保護前の生活とほぼ変わっていない。
 基本的に命令に従順なためそれがどんなにやりたくないことでもきちんと遂行する。

いつか自分と同じ境遇だった人間を救いたい、もしそういった任務がきたら全力であたりたいと思っている。
 失っていた感情を少しずつ取り戻している最中。
 危険性から監視されているが本人はあまり気にしていない、というよりあまり他人に興味がない。

「了解。命令を遂行します」
 「"彼ら"のおかげで生きています。だから、"彼ら"が生きてはすだった分、生きなければ」
 「いつか僕も、誰かを守れる存在になれるでしょうか」

PC4用ハンドアウト
 カヴァー/ワークス:任意/UGNエージェント
 君は遺産を運搬していたエージェント「大波カルノ」(CN:奇術師/ロキ)と同僚、日本支部のエージェントだ。今回彼の仕事を最後まで完遂するために支部長「霧谷 雄吾」から依頼された。
 エージェント「大波 カルノ」との関係は自由に設定してよい。
 特になければ友人であり、何度か任務を共にしている。